九州思春期研究会雑誌投稿規程

Kyushu Journal of Adolescentology

１．投稿者の資格

筆頭著者および共著者は本研究会の正会員に限る。ただし筆頭著者は正会員歴 1 年以上の者とする。

２．雑誌刊行の方法

本誌はオンラインジャーナルであり、原則として印刷物としての刊行はしない。本誌は本研究会ホームページで公開する。

３．原稿の内容と種類

１）原稿は、思春期学の進歩、発展に寄与するもので、他誌に発表された原稿（予定も含む）の投稿は認めない。

２）原稿は和文、もしくは英文とする。種類は報告、論文、資料、その他である。

①報告（実践報告、短報、総説 等）・・・（ⅰ）
②論文（オリジナルな研究論文、科学的観察 等）・・・（ⅱ）
③資料（調査結果、関連学会・研究会の報告や記録、文献 等）
④その他（編集委員会が適当と認めたもの）
⑤招待論文　特集に掲載する目的等で編集委員会より執筆を依頼した原稿「招待論文」については、担当編集委員が校閲・校正し、必要に応じて著者に修正を求める場合がある。そうした上で「査読ありの論文」とする。

４．研究倫理

１）人および動物が対象である研究は、倫理的に配慮され、必ず「方法」の項に倫理的配慮をどのように行ったかを明確に記載すること。

２）原稿種（ⅰ）の短報および原稿種（ⅱ）については、研究に先立って、研究倫理審査を受審すること。本研究会の倫理審査（無料）も受審可能とする。

３）原稿種（ⅰ）の実践報告については、本研究会の倫理審査（無料）を受審すること。

４）原稿種（ⅰ）の実践報告と短報および（ⅱ）については、「九州思春期研究会の利益相反（COI）に関する指針」に従い、利益相反の有無を論文末尾に明記し、別紙「COI 申告書」を著者全員についてそれぞれ１枚ずつ記載し併せて提出すること。

５．投稿手続

1）投稿原稿は図表を含めて１部を電子メールまたは郵送で提出する。
2）原稿種(ⅱ)については、400 字程度の和文要旨をつける要旨の最後には、3～5 語程度のキーワードをつける
3）論文提出時には、「投稿論文チェックリスト」に沿って原稿を確認し、原稿に添付する。なお、原稿を電子メールで提出する場合、COI 申告書は PDF で保存し、原稿に添付する。原稿を郵送で提出する場合は、封筒の表に「九州思春期研究雑誌原稿」と朱書きする。
4）英語論文に関しては、事前にネイティブチェックを受けた上で投稿すること。
5）提出先

電子メールでの提出　kyushiken.journal@gmail.com
郵送での提出　〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 番地
福岡県立大学看護学部　原田直樹　宛

6．原稿の受付および採否

1）上記５の手続を経た原稿の到着日を受付日とする（受付日と到着順に付す受付番号を、投稿者に通知する）。
2）原稿の採否は、原則２名の査読者の査読を経て、編集委員会が決定する。なお、いずれの原稿種においても査読が実施される。
3）編集委員会の決定により、原稿の修正および原稿の種類の変更を著者に求めることがある。修正を求められた原稿は、修正個所が分かるように、修正箇所に下線を引き提出する。
4）最終原稿は、MS-Word のファイルをメールまたは保存した電子媒体（CD-R、 USB メモリ等）と印刷した原稿を提出する。なお送付された電子媒体は返却しない。

7．原稿執筆の要領

1）原稿は原則として、MS-Word で作成する.
2）原稿はＡ４版（210mm×297mm）で、字数は１ページ 1200 字（40 字 30 行）横書きとし、適切な余白と行間をあける。
ページは以下のように配分する。
①１枚目はタイトルページとし、希望する原稿の種類、表題、著者名、所属機関名、図および表の数、連絡者の氏名および連絡先（所属機関、所在地、電話、FAX、電子メールアドレス）を記載する。表題、著者名、所属機関名は日本語および英語で記載する。
②２枚目は 400 字程度の日本語要旨および 3～5 語のキーワードとする。
③３枚目から本文とし、ページ番号をつける。タイトルを記入し、所属、名前は記入しない。
3）投稿原稿の１編は本文、文献、図表を含めて下記の字数以内とする。
①報告（実践報告 12,000 字以内、短報 4,000 字以内、総説 12,000 字以内）
②論文 16,000 字以内

③資料 12,000 字以内
④その他 12,000 字以内

4）表記方法
①句読点は“、”および“。”を用いる。
②数字および英字は原則として半角とする。
③新かなづかいを用い、できるだけ簡潔に記述する。
④カタカナは、原則として日本語化した外国語を記述するときにのみ用いる。
⑤数字は原則として算用数字を用いる。
⑥単位は国際単位系（SI）を用いる。
⑦脚注を使用する場合は該当箇所の右肩に 1）、 2）･･･の通し番号をつけ、その内容を別紙にまとめて書く。
⑧見出しタイトルは、以下の順にする。
緒言、 方法、結果、考察、 結論、謝辞、文献。なお、論文の内容によってはこの限りではない。これらの見出しタイトルには見出し番号は付けない。見出しタイトルは 1 行あけてセンタリングする。
⑨見出し番号は、１．２．３.、１）２）３)、(１)(２)(３)、a) b) c) の順序で記載する。見出し番号およびタイトルは行をあけずに左寄せする。

5）図・表について
①図および表などには通し番号（例：図１、Fig１；表１、Table１など）と表題を付ける。それぞれＡ４判を使用し（原則として１頁に図または表を各１点)、一括して原稿の末尾に添える。
②図表は最終原稿提出時に本文原稿右欄外にそれぞれの挿入希望位置を朱書きする。
③図表は各々の大きさに応じて 500 字～2000 字に相当すると考え字数を調整する。

6）文献記載について
①本文中の引用文献
該当本文直後に上付き片括弧数字“１）”“２,３）”“４～６）”等で明示する。
②末尾の引用文献
著者が３名以上の場合、３名まで記載し、それ以降は“他”（英文の場合は“et al. ”）とする。末尾の引用文献の記載は、次の形式で記載する。
a)雑誌
著者名．表題．雑誌名．発行年；巻(号)：当該論文部分のページ.
[記載例] 1)原田直樹，松浦賢長．学習面・行動面の困難を抱える不登校児童・生徒とその支援に関する研究．日本保健福祉学会誌. 2010；16（2)：13-22.

2) Lemen PM, Wigton TR, MillerMcCarthey AJ, Cruikshank DP. Screening for gestational diabetes mellitus in adolescent pregnancies. Am J Obstet Gynecol. 1998; 178: 1251–6.

b)単行本

著者名．書名．発行地：出版社名．発行年.

（分担執筆の場合は、著者名．分担執筆の表題．編集者名．書名．発行地：出版社名．発行年：分担執筆部分のページ.）

［記載例］ 1）原田直樹．発達障害．松浦賢長，笠井直美，渡辺多恵子．学校看護学．東京：講談社サイエンティフィク．2016： 134-140.

2) Olson, D.H. et al. Family Inventories : inventories used in a national survey of families across the family life cycle. St. Paul, MN : Family Social Science, University of Minnesota. 1985.

c)訳書

著者名(原綴りのまま)（原書発行年）．訳者名（氏名のあと“訳”を付記）．翻訳書の書名．発行地：出版社名．発行年.

［記載例］ 1)Andrew Turnell & Susie Essex.（2006）．井上薫，井上直美訳．児童虐待を認めない親への対応．東京：明石書店．2008.

d)オンラインジャーナル

著者名．表題．雑誌名．発行年；巻(号)：ページ. DOI

［記載例］ 1) Doki S, Sasahara S, Matsuzaki I. Psychological approach of occupational health service to sick leave due to mental problems: a systematic review and metaanalysis. Int Arch Occup Environ Health. 2014. DOI 10.1007/s00420-014-0996-8.

e）Web ページ

発行機関名．タイトル．公開年次．URL（アクセス年月日）

［記載例］ 1）文部科学省.「不登校に関する実態調査」～平成 18 年度不登校生徒に関する追跡調査報告書～．2014．https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1349956.htm（2022 年 8 月 1 日アクセス）

8．著作権

著作権は本研究会に帰属する。掲載後は本研修会の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる。ただし、研究内容に関する知的所有権は著者に帰属する。

なお、投稿論文は電子情報開示されることを了解の上寄稿することを条件とする。

9．著者校正

編集委員会に受理された投稿原稿の著者校正は 1 回行う。ただし、校正の際の加筆は原則

として認めない。

10. 著者が負担すべき費用

掲載料は、無料とする。

11. その他

投稿での不明な点についての問合せ先は下記の通りとする。

〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 番地
福岡県立大学看護学部　原田直樹　宛
TEL・FAX　0947-42-1405（研究室）
電子メールアドレス　kyushiken.journal@gmail.com

附 則

この規定は、令和 4 年 10 月 1 日から施行する。

附 則

この規定は、令和 4 年 10 月 17 日から施行する。